

あらとじょうせきぐん
「荒砥城跡群」

- 指 定 千曲市指定史跡 昭和 62 年 1 月 27 日
- 所 在 地 千曲市大字上山田 3509 番地 1 ほか
- 所 有 者 千曲市 ほか
- 概 要 (1)荒砥城 本郭から五の郭までの連郭式
(2)荒砥證城 2つの郭と土塁残る。複郭式
(3)若宮入山城 4つの郭 複郭式
(4)證(正)城 2つの郭と土塁残る。連郭式。狼煙台。
- 時 代 戦国時代
- 公 開 城山史跡公園として開園 (入園料 大人 300 円 9:00~16:30)

荒砥城跡群は、荒砥城跡・荒砥小城跡・若宮入山城跡及び證城跡からなる城跡群です。

荒砥城は今から約 400 年前に、この地を治めていた村上氏の一族である「山田氏」によって築かれた城で、郭(施設を設けるために造成した平坦地)が連なるように並んでいることから『連郭式山城』と呼ばれています。全国各地で戦が繰り返された戦国時代では、この地も例外ではなく、荒砥城と千曲川をはさんだ対岸の山頂に築かれた葛尾城の城主村上義清は、上田原の戦い(1548年)や戸石城の戦い(1550年)では武田信玄との戦いに勝ち、領地を守ってきましたが、武田軍の圧倒的な軍勢の前に、1553年、ついに葛尾城は落城し、荒砥城もこの戦いで城主を失い、山田氏は滅亡してしまいます。

その後、川中島の戦い(1553年~1564年)を経て荒砥城は上杉氏の治める城となりますが、海津城の副将であった屋代秀正は上杉方に背き、海津城を出て荒砥城に籠ります。

1584年、上杉軍に攻められた荒砥城は落城して廃城となり、城の役割を終えました。

平成7年6月、城山史跡公園として開園しました。NHKの平成19年大河ドラマ「風林火山」、平成23年大河ドラマ「江〜姫たちの戦国〜」のロケ地としても使われています。

